

2022年6月21日
イオン株式会社

イオンはお客様のくらしに寄り添い 7月以降も価格維持に努めます



トップバリュ約5,000品目^{※1}のうち、3品目の価格を改定しますが、
大半の商品は価格維持に努めてまいります

様々な商品の値上げが相次ぐ中、イオンは2021年9月以降食料品・日用品約5,000品目^{※1}の価格を維持するために企業努力を続けてまいりました。お客様のくらしに寄り添い、より良い品質・お買い得価格でご提供し続けることが、私たちの使命と考えるからです。

そのため、イオンは、7月以降もお客様のくらしを守ることを最優先に考え、引き続き企業努力により大半の商品の価格維持に努めてまいります。

なお、食料品・日用品約5,000品目のうち、3品目につきましては、原料・エネルギー高騰及び急激な円安が重なり、7月4日より値上げ幅を最小限に抑えた価格改定をさせていただきます。また、今後もやむを得ず値上げをする場合やリニューアルのため一旦販売を終了する場合は、前もって店頭でお知らせいたします。

イオンは今後も、グループの規模を最大限に活かすことで、価格維持に努めるとともに、新しい、価値ある商品をお届けできるよう取り組んでまいります。

【2022年7月4日より値上げ予定の3品目^{※2}】

	商品名	規格	変更前価格		変更後価格		理由
			本体	税込	本体	税込	
1	トップバリュベストプライスマヨネーズ	500g	158	170.64 ^{※3}	198	213.84 ^{※3}	植物油脂原料価格の継続的な高騰
2	トップバリュベストプライスノンフライ麺 ^{※4} （しょうゆ・しお・みそ・うどん）	各種 1個	58	62.64 ^{※3}	68	73.44 ^{※3}	小麦の原料価格の継続的な高騰
3	トップバリュベストプライス外箱を省いたティッシュペーパー ^{※4}	150組 ×5個	188	206.80	195	214.50	急激な円安および輸入物流費の高騰

※1：2021年9月13日から食料品約3,000品目、さらに2022年1月1日から日用品など約2,000品目を追加した計約5,000品目。生鮮食品、米、惣菜、酒、ギフト、企画品（増量・リニューアル）、衣料品、暮らしの品、一部仕様を変更する商品を除きます。

※2：本体価格はイオングループ標準小売価格です。表示価格は店舗や地域によって異なる場合がございます。

※3：軽減税率（8%）の対象商品です。単品で購入した場合、税込価格は小数点以下が切り捨てになります。

※4：ケース販売対象商品も値上げ予定となります。

以上

□ トップバリュの企業努力について ～お買い得価格を実現する為に～

<https://www.topvalu.net/brand/bestefforts/>

イオンは独自の多様な販売網をいかし、国内のみならず国外でも展開を行なうグループ企業です。トップバリュはグループの規模を最大限に活かすことで、多くの販売量を有し、独自のグローバルなネットワークをいかしたサプライチェーンを構築することで、常にお買い得な価格で、満足いただける品質の商品を提供することを目指しています。

①【計画生産】

グループ各社からの需要集約とマーケットトレンドにより生産数を正確に算出し、製造委託先へ計画的に発注。製造委託先も原料調達が行える為、余分なコストが発生しない。

②【全量買い取り】

製造委託先に発注した量は全量買い取り。製造委託先も余剰在庫が減り、余分なコストが発生しない。

③【流通の中間コストの削減】

計画的な製造・引取りで、在庫日数を削減し店舗に配荷。製造委託先から直接商品を引き取り、中間コストを最小限に抑えている。

④【営業費・広告費の削減】

自社商品を自社のグループで販売。営業費・広告費を削減できる。

